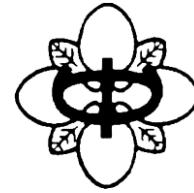


第8号

学校だより



西東京市立田無第四中学校

令和7年11月5日

修学旅行記

第3学年学年主任

10月の台風の位置が気になる中、3年生とともに奈良・京都へ2泊3日の修学旅行を実施しました。今年は、奈良の平城京を見学し、京都では班行動を中心として活動を行い、宿泊は京都の「ホテル杉長」さんにお世話になりました。落ち着いた和の雰囲気の旅館で、生徒たちは心地よく過ごすことができました。

初日は奈良、かつての都・平城京跡では、壮大な大極殿の前で写真を撮り朱雀門や遣唐使船を前に、生徒たちが教科書の内容と実際の風景を結びつけている様子が見られました。想像以上のスケールや、当時の人々の生活を学ぶ展示物に、感嘆の声があがっていました。歴史を“体感”する貴重な機会となったと思います。

2日目は京都市内での班別行動。事前に自分たちで計画を立てたコースに沿って、有名な社寺や観光地を巡りました。時間を守って行動し、仲間と協力しながら楽しんでいる姿から、中学3年生としての成長と責任感を感じることができました。

最終日の3日目は班ごとにタクシー行動、限られた時間の中で、効率よく目的地を巡るにはどうすればよいか、生徒たちは運転手さんと相談しながら動いていました。観光だけでなく、社会性やコミュニケーション力を試される場面でもあり、こうした経験は将来にきっと役立つだろうと感じました。

3日間を通じて大きなトラブルもなく、全員が無事に帰ってこられたことを何よりうれしく思います。この修学旅行が、生徒たちにとって中学校生活の大切な思い出の一つとなり、学年全体の絆を深めるきっかけになってくれることを願っています。今度は“大切な人”と訪れてほしいと思っています。

土曜授業日・全校朝礼道徳授業地区公開講座 10月4日(土)

土曜授業日で①教科、②道徳、③教科、の3時間授業でした。

当日は1年75名、2年113名、3年46名、計234名の保護者の皆さんにご参観頂きました。それぞれの学年の内容は以下のとおりです。

【第1学年】思いやりとは B-6 思いやり・感謝

『見えない、見大切』

【第2学年】思いやりを感じ取るには B-6 思いやり・感謝

『夜のくだもの屋』

【第3学年】いじめをなくすためにできることは A-1 自主、自立、自由と責任

『いじめから目をそむけない』

道徳の授業終了後、図書室で道徳授業地区公開講座意見交換会を実施しました。授業者の自評の後保護者から「自分の時代の道徳の授業とはずいぶん変わっていてびっくりした。」「道徳に取り上げた題材が良く、子供たちの心に響いたと思う。」などの意見が出されました。意見交換会にはコミュニティー・スクール委員も参加されました。



コミュニティー・スクール委員会&学校評価委員会 10月4日(土)

第2回CS委員会は道徳授業地区公開講座意見交換会の後に開かれました。委員からは道徳の授業参観や意見交換会をとおしての意見が出され、「学年ごとにしっかり取り組めているのが分かった。」「生徒の評価をするのは難しく厳しい。」「題材の内容が生徒に深く考えさせるもので良かった。」などの他、教務・生活・進路・各学年の報告に一言ずつ意見をくださる委員もいて、大変参考となりました。

CS委員会終了後、学校評価委員会を実施し【前期】の生徒・保護者・教員の評価の報告等をしました。これを受け、これから評価委員会の方にも前期評価を出していただきます。



全校朝礼 10月7日(火)

校長先生が出張のため、副校长より講話がありました。



16世紀、日本の種子島に鉄砲が伝来して、戦が一気に変わりました。当然、どこの藩でも鉄砲が欲しくてなりません。多くの藩では鍛冶職人に命じて鉄砲の複製品を作らせました。ところが、同じように作っても、試し撃ちをすると暴発してしまうことが多く、たくさん的人が負傷したようです。そこで鉄砲の試し撃ちの際には引鉄にひもを結び、堀を隔てた遠くの場所から引いて、暴発による被害を防いだようです。

なぜ西洋の鉄砲は暴発をしないのか。日本の鍛冶職人は銃底(銃身の筒の部分の底で蓋のように閉じられた箇所)を作るのに銃身に溶けた鉄を流し固めて蓋をしていました。しかし、この方法だと銃身と銃底の溶着が未熟で火薬の爆発力に負けて破裂してしまうのです。一方、西洋の銃底はねじで作られていたので火薬の爆発力にも耐え、暴発しなかったのです。この、ねじという発想は日本には無いものでした。日本の製造業は、建築物では木組(木を削って組み合わせる接合方法)、簪や帯留めなどの装飾品は飾り職人がのみとやりとりで、刃物や農具、鍋などは鍛冶職人が炭火と金槌で製作しており、ねじというものは製造工程はもちろんのこと、生活中での存在も皆無でした。そもそも人類がねじの発想を持ったのは原始時代に海辺の温かい地域に住んでいる人々が、バナナなどの植物の柔らかい幹に巻貝をねじ込んで、抜けなくなつたことが始まりだったようです。

種子島に鉄砲が伝来して以降、日本にねじの文化が生まれました。現在では世界最高精度で、種類も世界最小のものや緩まないねじが日本で生まれ、ねじ大国呼とばれるようになりました。精度の高いねじで作られた工作機械は高度な製品を生み出すことができます。しかし、世界最高の精度のねじを、初めて作り出した機械には、当然ながら世界最高の精度のねじは使われていません。最高精度を持たなくとも、一世代前の、たくさんの部品が組み合わせて働くことで世界最高と呼ばれるものを作り出すことができる。さらにそこで生み出された世界最高の部品を組み合わせて作った機械から生まれる製品は、それ以上の次世代の製品となります。

学校生活の中で、個々の力は違っていても、班やクラス、学年や学校一丸となって取り組み、一人では成しえない結果や成果を得られることを学ぶのが学校の大きな意義です。それはやがて皆さん社会に出たときにきっと役立つはずですし、忘れないで欲しいことです。今、生徒会と委員会が新しい世代に代わりました。この後には修学旅行や職業体験、校外学習など様々な学年行事も控えています。小さなねじから作られた製造機械が世界最高の製品を作るよう、一人一人が班単位、学級単位、学年単位で支えることで、田無四中という組織をより良い形にし、更なる高みを目指して欲しいと思います。

生徒総会 10月7日（火）

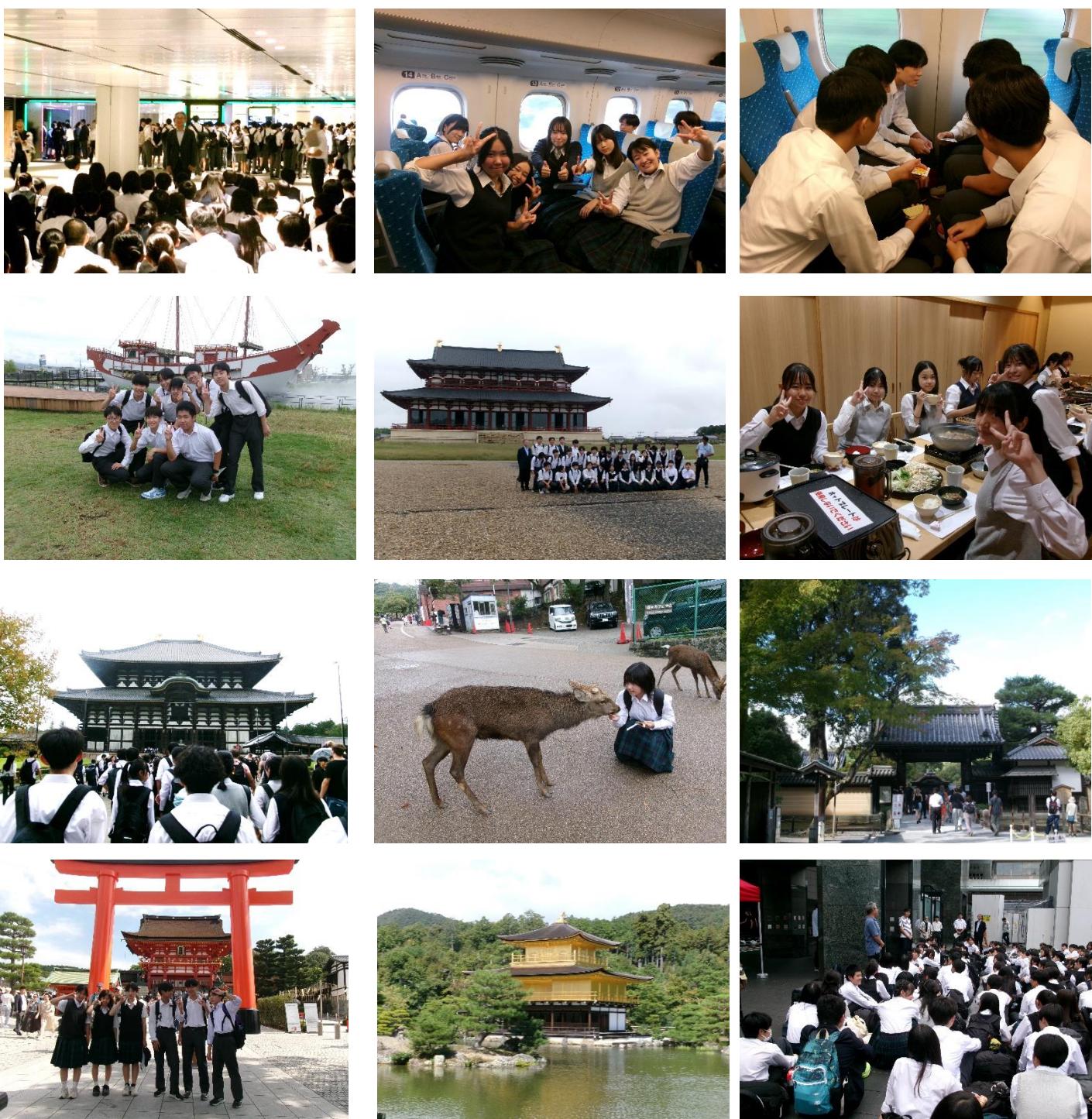
体育館で全校生徒が立会い、実施しました。

校長先生から後期委員の認証があり、その後議長団選出、各委員会の議案に対する代表質疑・回答を行い、承認されました。全校生徒で各委員会に協力し、学校を盛り立てていきましょう。



修学旅行 10月12日（日）～14日（火）3学年 京都・奈良方面

中学校の中で最も大きなイベントである修学旅行。たくさんの楽しい思い出が作れたようです。





表彰朝礼 10月14日（火）

3年生と校長先生が修学旅行中のため、1・2年生の表彰を副校長が行いました。



教師道場 10月16日（木）

東京都教職員研修センターでは各教科・領域で若手教員の資質と技術向上を目指し、教師道場を主催しています。東京都内から推薦された教員たちが研究テーマに基づき実践を通した研究を行います。

本校からは家庭科と英語科の2名が教師道場に参加し、研修センターの教授に指導を受けながら、他地区的先生達と協力して研究を行っています。ほぼ全員が自校で研究授業を行うので、道場部員にとっては各地域の先生の授業が見られるのと同時に色々な学校や生徒の様子なども知ることができます。この日は家庭科の研究授業が行われました。



第2回進路説明会 10月17日（金）5・6校時

3年生と保護者対象の第2回進路説明会を体育館で実施しました。これから進路面談～定期考査～三者面談～面接練習～と、いよいよ本格的な進路選択の時期となりました。

合同研修会 10月20日（月）5校時

本年度、東京都教育委員会と西東京市教育委員会の指定を受け取り組んできた研究「デジタルを活用したこれからの学び」が来年度も研究指定されることになりました。この日は市内で同じ内容の研究指定を受けている田無第三中学校の先生方と合同の研修を行い、本校の授業参観後、合同全体会と教科分科会を実施し、活発な意見交換ができました。



生徒会朝礼 10月21日（火）

会長より挨拶の大切さの話とオリジナル動画の紹介、合唱コンクール実行委員長よりスローガン「超えろ！自分の限界を音にして」の発表がありました。



職業体験 10月22日(水)～23日(木) 2学年 周辺地域の事業所

職業とは、働くこととは、進路学習で取り組む実践的な体験で仕事に対する理解を深められました。御協力いただいたたくさんの事業所や企業、官公庁の皆さんに、心より御礼申し上げます。



校外学習 10月23日(木) 1学年

西東京市「ふるさと探究学習」の一環として、西東京市近隣の施設を訪れ、自分たちが住んでいる地域について理解を深めたり、仲間と協力することの大切さ、公共マナー等を学ぶことができました。



表彰朝礼

10月27日(月)・28日(火)
沢山の受賞者がいたので
2日間に分けて、表彰を行いました。

受賞者の皆さん、
おめでとうございます！



【11月の予定】

1	土	
2	日	
3	月	文化の日 西東京市歩け歩け会
4	火	全校朝礼 ⑥カット 委員会 定期考查一週間前
5	水	中教研 ②カット
6	木	
7	金	避難訓練
8	土	
9	日	
10	月	⑥特別時間割
11	火	期末考查（英・理・技家）給食あり
12	水	期末考查（国・保体・美）給食あり
13	木	期末考查（社・数・音）給食あり 安全指導
14	金	3年復習確認テスト 3年ボランティア活動 第2回小中交流会部長会議
15	土	
16	日	
17	月	特別時間割
18	火	特別時間割 生徒会朝礼
19	水	特別時間割 職員会議
20	木	特別時間割 ④3年スピーキングテスト事前指導
21	金	特別時間割
22	土	
23	日	勤労感謝の日 3年スピーキングテスト
24	月	振替休日
25	火	表彰朝礼 安全指導 第3回小中交流会部長会議
26	水	1年脊柱側弯検査（AM）③カット
27	木	⑥2・3年学年時間割
28	金	⑥2年ボランティア活動
29	土	
30	日	

寒暖差で体調を崩すことがないように！

11月7日は立冬です。暦の上では、季節は秋から冬へ進み、一日の寒暖差が大きくなり始めます。また、一日の気温差が大きく体調を崩しやすくなっていることから、インフルエンザ等も流行りだす時期になってきました。体調がすぐれないときは、無理をせず、体を温めて早めに就寝するようにしましょう。

【11月の生活目標・めあて】

〈生活目標〉

- ・授業に集中しよう
(姿勢を正し、積極的な態度で授業を受ける)

- ・相手の気持ちを大切にしよう
(いじめなど絶対にしない)

〈校内外生活〉

- ・規則正しい生活をし、
体調を整えよう
- ・授業に集中するために、
忘れ物がないか確認しよう
- ・思いやりの心をもち、
充実した学校生活を送ろう
- ・自転車の乗り方に気を付けよう

【11月の保健目標・めあて】

〈保健重点目標〉

- ・よい姿勢をしよう
- ・体調管理に気をつけよう

〈保健関係〉

- ・教室の換気をこまめにしよう
- ・手洗い・うがいを心がけよう
- ・正しい姿勢で授業を受けよう
- ・心の健康を大切にしよう

【11月のスクールカウンセラー】

来校日について

4日（火）、5日（水）、11日（火）

12日（水）、17日（月）、18日（火）

19日（水）、25日（火）、26日（水）

相談をご希望の方は、電話で
ご予約ください。

◎相談室直通電話番号

042-463-7238（留守電有り）

◎田無第四中学校職員室

042-465-6113